プレスリリース

熊本学園大学
KUMAMOTO GAKUEN UNIVERSITY

報道機関　各位

平成 30 年 7 月 4 日

大学×県内企業 連携で取り組む人材育成
地域中核人材育成プログラム中間成果発表会を開催
＜九州初！長期有償インターンシップマッチング面談会も実施＞

熊本学園大学（学長 幸田 亮一）は、地域の中核として活躍する人材の育成を目的として**「地域中核人材育成プログラム」**を、平成 28 年度よりスタートしました。今年で 3 年目を迎え、将来、地域のリーダーとして働く意欲をもつ学生 100 名が受講しています。

本プログラムは、学生が所属する学部・学科の専門的な学びに加えて、英語、ICT、会計、プレゼンテーションなど、社会で役立つ実践的なスキルを習得する独自のカリキュラムを設けています。

なかでも、学生が企業の抱える課題の解決策を提案する「課題解決型学習（Project Based Learning：PBL）」を取り入れていることが特長です。さらに、平成 30 年 2 月から「長期有償インターンシップ制度」を導入。学生が長期にわたって企業の通常業務に取り組むことで、社会人基礎力などの汎用的能力を育成するとともに、「働く」ことと大学で修得した「学び」を結びつけ、専門教育の実質化を図ります。この取り組みは、九州圏内の大学では初の試みとして注目を集めています。

このたび、本プログラムの中間成果発表会を行います。再春館製薬所と連携した PBL、県内企業 7 社で実施したインターンシップの取り組みを、学生によるプレゼンテーションでご報告します。

また、報告会終了後には、今年 8 月から実施する有償インターンシップに参加する学生と企業（9 社）との「マッチング面談会」を初開催します。面談会は、参加する学生全員の自己ＰＲと受入企業ＰＲタイムのあと、学生が希望する企業のブースを訪ねる形式で行います。

大学と企業が連携して地域社会を牽引する人材育成に取り組む新たな取り組みです。

よろしければ取材いただきますようご案内申し上げます。

記

■日　時　**中間報告会**　**7 月 7 日（土）　10 時 40 分～12 時 10 分**
マッチング面談会　**13 時 00 分～15 時 30 分**

■場　所　**熊本学園大学 11 号館 5 階 1151 教室　（熊本市中央区大江 2−5−1）**

■実施内容
- **地域中核人材育成プログラム概要説明**
- **再春館製薬所との課題解決型学習成果報告**
- **有償インターンシップ成果報告　（一部企業は無償）**
  熊本日日新聞社／鶴屋百貨店／ハイコム／キューネット／
  T1 パークマガジン／九州産業交通ホールディングス／ホテル日航熊本
- **有償インターンシップ マッチング面談会**
  上記 7 社に加え／えがおホールディングス／あつまるホールディングス

■本リリースについてのお問合せ
熊本学園大学広報室　Tel 096-364-8722 Fax 096-364-6526

きみと未来をつなげる
クマガク